



平成30年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年8月8日

上場会社名 大和冷機工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6459 URL <http://www.drk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾崎 敦史

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画本部長 (氏名) 中津留 彰伸

TEL 06-6767-8171

四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日

配当支払開始予定日

平成30年9月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第2四半期の業績(平成30年1月1日～平成30年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第2四半期	18,737	3.6	2,742	0.9	2,788	0.9	1,841	2.6
29年12月期第2四半期	18,093	1.4	2,767	12.9	2,813	12.8	1,890	9.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第2四半期	35.87	
29年12月期第2四半期	36.81	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第2四半期	74,292	62,133	83.6
29年12月期	71,380	60,834	85.2

(参考)自己資本 30年12月期第2四半期 62,133百万円 29年12月期 60,834百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期		5.00		10.00	15.00
30年12月期		5.00			
30年12月期(予想)				5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,700	2.0	5,514	2.1	5,577	2.0	3,870	2.0	75.37

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年12月期2Q	51,717,215 株	29年12月期	51,717,215 株
-----------	--------------	---------	--------------

期末自己株式数

30年12月期2Q	367,266 株	29年12月期	367,064 株
-----------	-----------	---------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

30年12月期2Q	51,350,053 株	29年12月期2Q	51,350,793 株
-----------	--------------	-----------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」を参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(第2四半期累計期間)	4
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
3. 補足情報	6
品目別売上高	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による各種政策の効果もあり、企業収益や雇用情勢が改善し、景気面では回復基調が続きました。一方、米国の政策動向や中国経済の下振れ懸念等、わが国経済を下押しするリスクにより、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

当社を取り巻く環境は、主要取引業種である外食産業、食品業界や一般小売業等において、個人消費の底堅い動き、外国人観光客の増加が売上に寄与したものの、低価格志向がいまだに根強いことに加え、業種業態を越えた競争の激化や深刻な人手不足の影響による人件費の上昇、原材料価格値上に伴うコストアップ等が影響し、引き続き厳しい状況にありました。

このような状況のもと、当社は省スペース化や作業効率化に対する顧客ニーズにお応えした、小スペースにも設置可能な小型スチームコンベクションオープンや優れた冷却性能と静音性を兼ね備えたウォーターディスペンサーを市場投入し、顧客満足度の向上に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高18,737百万円（前年同期比3.6%増）、営業利益2,742百万円（前年同期比0.9%減）、経常利益2,788百万円（前年同期比0.9%減）、四半期純利益1,841百万円（前年同期比2.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比べて2,912百万円増加の74,292百万円となりました。

この主な要因は、投資有価証券の増加1,410百万円、長期預金の増加1,000百万円であります。

(負債)

負債は、前事業年度末と比べて1,613百万円増加の12,158百万円となりました。

この主な要因は、未払費用の増加918百万円、退職給付引当金の増加619百万円、未払法人税等の増加214百万円であります。

(純資産)

純資産は、前事業年度末と比べて1,299百万円増加の62,133百万円となりました。

この主な要因は、利益剰余金が1,328百万円増加したためであります。これらの結果、自己資本比率は83.6%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は営業活動で得た資金を投資活動や財務活動に充てた結果、前事業年度末と比べて1,117百万円減少の44,839百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の増加は、2,220百万円（前年同期に増加した資金は3,085百万円）となりました。

これは主に、税引前四半期純利益2,741百万円、未払費用の増加918百万円などが、法人税等の支払額683百万円、たな卸資産の増加額457百万円などを上回ったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の減少は、2,824百万円（前年同期に減少した資金は495百万円）となりました。

これは主に、投資有価証券の取得による支出1,500百万円、定期預金の預入による支出1,200百万円、有形固定資産の取得による支出265百万円などが、定期預金の払戻による収入200百万円などを上回ったためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の減少は、512百万円（前年同期に減少した資金は256百万円）となりました。

これは主に、配当金の支払額512百万円であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月14日に発表いたしました、平成30年12月期の業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	46,157,395	45,039,981
受取手形及び売掛金	4,106,953	4,462,694
商品及び製品	1,752,710	2,166,315
仕掛品	298,172	299,632
原材料及び貯蔵品	503,656	546,168
点検修理用部品	189,414	189,366
その他	610,435	719,316
貸倒引当金	△634	△676
流動資産合計	53,618,104	53,422,798
固定資産		
有形固定資産	9,220,202	9,110,174
無形固定資産	140,499	173,062
投資その他の資産		
投資有価証券	701,141	2,111,994
長期預金	7,000,000	8,000,000
その他	779,871	1,570,283
貸倒引当金	△79,771	△95,829
投資その他の資産合計	8,401,241	11,586,448
固定資産合計	17,761,943	20,869,686
資産合計	71,380,048	74,292,485
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,010,803	4,948,792
未払法人税等	850,367	1,064,634
引当金	352,990	348,563
その他	2,948,077	3,775,130
流動負債合計	9,162,239	10,137,120
固定負債		
退職給付引当金	141,804	761,248
役員退職慰労引当金	1,232,091	1,250,961
その他	9,250	9,250
固定負債合計	1,383,146	2,021,460
負債合計	10,545,385	12,158,580
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,907,039	9,907,039
資本剰余金	9,867,880	9,867,880
利益剰余金	41,237,397	42,565,651
自己株式	△209,300	△209,561
株主資本合計	60,803,016	62,131,009
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	31,645	2,894
評価・換算差額等合計	31,645	2,894
純資産合計	60,834,662	62,133,904
負債純資産合計	71,380,048	74,292,485

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
売上高	18,093,728	18,737,447
売上原価	7,010,047	7,398,237
売上総利益	11,083,680	11,339,210
販売費及び一般管理費	8,316,188	8,597,009
営業利益	2,767,492	2,742,200
営業外収益		
受取利息	7,236	20,359
受取配当金	8,161	8,618
スクラップ売却益	30,678	31,591
その他	44,635	41,412
営業外収益合計	90,711	101,981
営業外費用		
スクラップ処分費	30,594	36,405
その他	14,233	19,200
営業外費用合計	44,827	55,605
経常利益	2,813,376	2,788,576
特別利益		
固定資産売却益	-	1,059
特別利益合計	-	1,059
特別損失		
固定資産除却損	208	0
投資有価証券評価損	-	47,700
特別損失合計	208	47,700
税引前四半期純利益	2,813,168	2,741,936
法人税、住民税及び事業税	952,897	935,559
法人税等調整額	△29,760	△35,377
法人税等合計	923,137	900,181
四半期純利益	1,890,030	1,841,754

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	2,813,168	2,741,936
減価償却費	420,323	406,163
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△130	16,099
賞与引当金の増減額(△は減少)	21,454	8,984
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△18,600	△17,150
製品保証引当金の増減額(△は減少)	5,896	3,738
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△145,199	619,443
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	11,120	18,870
前払年金費用の増減額(△は増加)	-	△781,406
受取利息及び受取配当金	△15,398	△28,977
投資有価証券評価損益(△は益)	-	47,700
固定資産売却損益(△は益)	-	△1,059
固定資産除却損	208	0
売上債権の増減額(△は増加)	238,064	△356,469
たな卸資産の増減額(△は増加)	△722,076	△457,529
仕入債務の増減額(△は減少)	635,652	△62,011
未払費用の増減額(△は減少)	938,352	918,843
その他	△299,069	△197,145
小計	3,883,766	2,880,029
利息及び配当金の受取額	15,695	23,905
法人税等の支払額	△813,697	△683,879
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,085,764	2,220,055
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△200,000	△1,200,000
定期預金の払戻による収入	200,000	200,000
有形固定資産の取得による支出	△486,048	△265,339
有形固定資産の売却による収入	27	1,060
無形固定資産の取得による支出	△3,850	△52,458
投資有価証券の取得による支出	-	△1,500,000
その他	△6,115	△7,797
投資活動によるキャッシュ・フロー	△495,986	△2,824,536
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△466	△260
配当金の支払額	△255,796	△512,672
財務活動によるキャッシュ・フロー	△256,262	△512,932
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,333,515	△1,117,414
現金及び現金同等物の期首残高	40,962,604	45,957,395
現金及び現金同等物の四半期末残高	43,296,119	44,839,981

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

品目別売上高

品目		当第2四半期累計期間 (自 平成30年1月1日 至 平成30年6月30日)	
		金額 (千円)	前年同期比 (%)
製品	厨房用縦型冷凍冷蔵庫	5,369,275	103.3
	店舗用縦型ショーケース	3,045,462	96.3
	厨房用横型冷凍冷蔵庫	1,756,529	106.2
	製氷機	1,383,453	101.4
	その他	1,604,420	99.2
	小計	13,159,143	101.3
商品	店舗設備機器	2,015,424	122.2
	厨房設備機器	1,543,886	103.7
	店舗設備工事	80,423	111.4
	小計	3,639,733	113.4
点検・修理等		1,938,570	102.7
合計		18,737,447	103.6